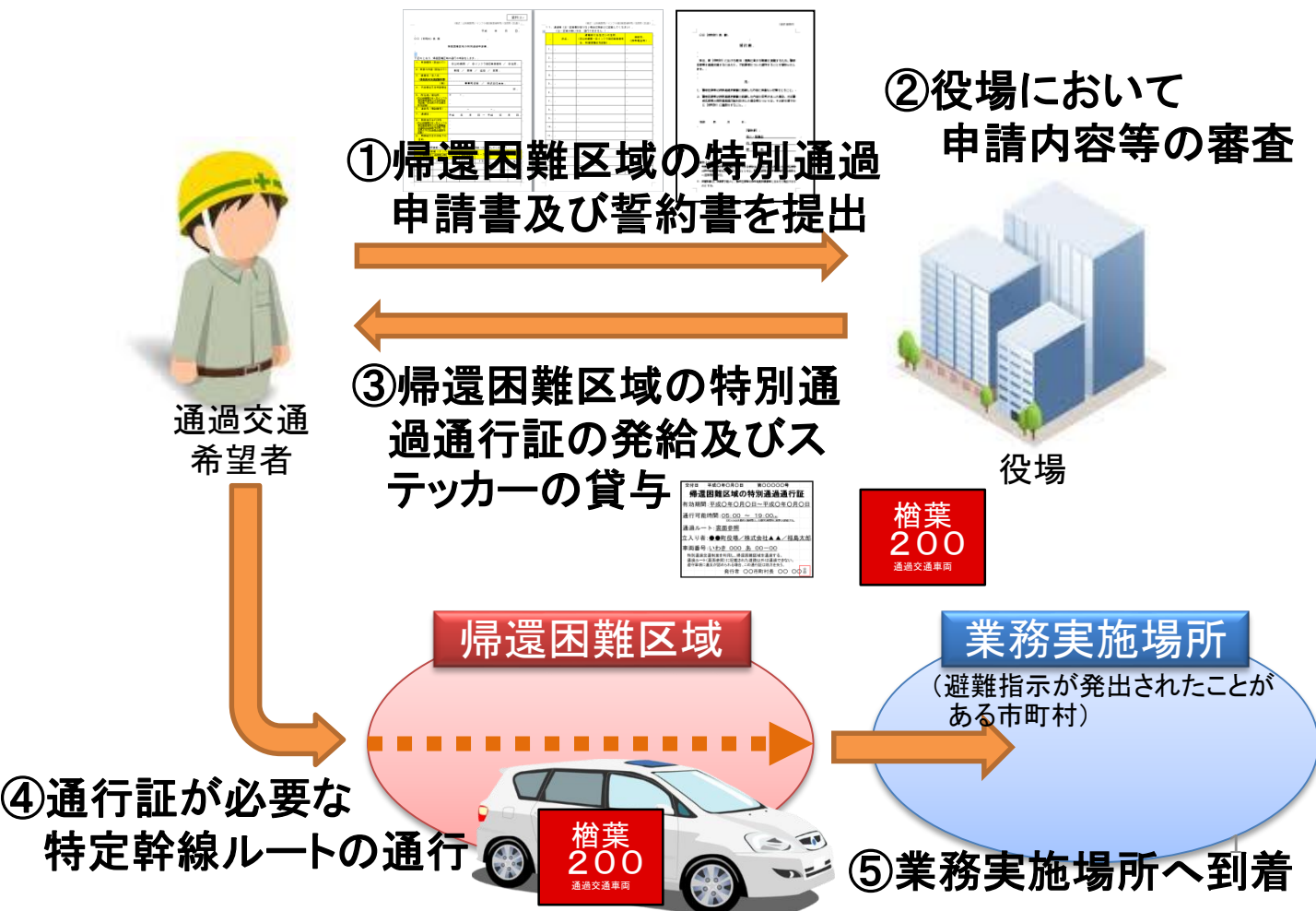


1. 帰還困難区域の特別通過交通について

- 帰還困難区域の特別通過交通とは、被災地域の復旧・復興に資するため、一定の要件に該当する者が、あらかじめ指定された帰還困難区域の道路（特定幹線ルート）を特別に通行できるものとして創設された制度です。現在は、住民の帰還や通勤、通院等も対象となっています。また、通行証が不要なルートも設定されています。
- インフラ復旧等で通行証が必要な特定幹線ルート（「3. 特定幹線ルートについて」参照）を通行する必要がある場合は、対象者やルート等の要件をご確認の上、「2. 通過交通対象自治体及び通行証の発給対象者について」に記載の自治体（役場）に申請手続きを行ってください。
- なお、通行にあたっては、一定の制約事項があり、これらを遵守していただく必要があります。

（通行証が必要な特定幹線ルートを通行する場合）



2. 通過交通対象自治体及び通行証の発給対象者

- 本制度において、通行証の発行手続を行うことができる自治体は、以下(※)のとおりです。具体的な手続は、「4. 」をご参照ください。

(※)田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村の12市町村

- 帰還困難区域の特別通過通行証(以下、「通行証」という。)の発給対象は以下のとおりです。

- ① 自治体等(役場)の職員等
- ② インフラ復旧事業者等
- ③ 通過交通対象地域の住民であって、通勤、通院等の目的で通過交通する者


- ②インフラ復旧事業者等の具体的な例としては、道路や電気、水道等の生活基盤の維持管理を行う方や、生活インフラを供給する事業者の方などが挙げられます。対象の当否については、申請先の役場窓口にご確認ください。

- ③については、住民用のしおりをご覧ください。

3. 特定幹線ルートについて

- 本制度における通過交通可能な特定幹線ルートは、以下のとおりです。

	対象ルート	地点	入域可能時間	対象者及び対象ケース	通行証及びステッカーの要否
通行証が必要な対象ルート					
(1)	町道東15号～県道252号 ～町道西13号～町道西9号 ～町道西20号	スポーツセンター前～ 秋葉台北ゲート	5:00～ 19:00	制限あり (自動二輪、原動機付自転車、軽車両及び歩行者を除く)	要
(参考)通行証不要の対象ルート					
(2)	国道6号／ 国道6号～県道36号	浪江フローラ前～富岡 消防署前／浪江フローラ前～大菅ゲート	制限なし	制限なし (自動二輪、原動機付自転車、軽車両及び歩行者を除く)	不要
(3)	常磐自動車道	帰還困難区域を通過する区間		制限なし (高速自動車国道法の定めるところによる)	
(4)	国道114号	浪江IC～旧室原ゲート		制限なし (原動機付自転車、軽車両及び歩行者を除く)	
(5)	国道288号～県道35号	中屋敷ゲート～ 野上橋ゲート		制限なし (自動二輪、原動機付自転車、軽車両及び歩行者を除く)	

 上記以外のルートを通行した場合は、違反に対する措置が講じられます。詳しくは、「6. 違反に対する措置について」をご覧ください。

4. 申請手続について

■ 通過交通の申請にあたっては、業務実施場所を有する自治体の役場に次の文書を提出する必要があります。

- ・ 帰還困難区域の特別通過申請書
- ・ 誓約書

- ・ 帰還困難区域の特別通過申請書
- ・ 誓約書

■ 申請内容について役場が審査を行います。審査終了後、役場から次の文書等(①~③)をお渡しします(郵送又は窓口において手交)。

- ① 帰還困難区域の特別通過通行証(※)
- ② 帰還困難区域の特別通過申請書の写し
- ③ 通行車両掲示用のステッカー

① 帰還困難区域の特別通過通行証

表面

裏面

② 帰還困難区域の特別通過申請書の写し

③ 通行車両提示用のステッカー



(※) ①通行証の裏面には、通過ルートが印刷されています。

5. 特定幹線ルート^①の通行に際して

- 通行証の必要な特定幹線ルート^①を通行する際には、以下の文書等を必ず携行し、ゲート警備員に、当該文書等を提示してください（携行していない場合は通行できません）。また、ステッカーについては、外形的に判別可能な場所に貼ってください。


<携行が必要な文書等>


- ① 帰還困難区域の特別通過申請書の写し
- ② 帰還困難区域の特別通過通行証
- ③ 本人であることを確認できる書類（同乗者を含む）

- 帰還困難区域を退出する際には、「7. スクリーニング場」に記載の各スクリーニング場を活用するなどして、自らの責任において適切にスクリーニングを実施することができます。

- 申請書に記載する用務地での目的が終了した場合又は通行証に記載されている有効日を過ぎた場合には、ステッカーを役場に返却してください。

 通行証に記載されている有効日を過ぎた場合は、使用できません。

 申請書及び通行証に記載されている通行時間及び通過ルートから逸脱している場合又はステッカーを適切に使用していなかった場合には、違反に対する措置が講じられます。

 なお、降雪や倒木等により、緊急避難的にルートを回避すること、それに伴い通行時間が変動することは認められています。

6. 違反に対する措置について

■ 申請書、誓約書及び通行証に記載する内容から逸脱する行動が判明した場合、又はステッカーを適切に使用していないことが判明した場合、以下のような違反に対する措置が講じられます。

- ① 通行証の使用停止
- ② 所要の期間の通行証発給停止

■ 違反行為が繰り返された場合は、帰還困難区域の特別通過通行証発給停止期間の加算等の措置が講じられます。

(違反に対する措置の例)

- ・申請書及び通行証に記載のない者が帰還困難区域を通過した事案に対して、一定期間の通行証発給停止措置の実施。
- ・通過交通可能な特定幹線ルート外の道路を通行した事案に対して、通行証の更新手続を停止する措置を実施。

7. スクリーニング場

■ スクリーニング場の場所、開設時間等については、次のとおりです。事前の連絡等は必要ありません。

箇所名	所在地	受付時間	連絡先
加倉スクリーニング場	浪江町大字加倉字加倉前20-1	9:00-19:30	080-6846-5967
高瀬スクリーニング場	浪江町大字高瀬字小高瀬迫183	9:00-19:30	080-8014-0699
中屋敷スクリーニング場	大熊町大字野上字小塚地内	9:00-18:00※	080-6849-4045
大川原スクリーニング場	大熊町大字大川原字西平591	9:00-18:00	090-2557-7511
高津戸スクリーニング場	富岡町大字上手岡字高津戸地内	9:00-18:00	080-6857-4114
毛萱・波倉スクリーニング場	富岡町大字毛萱字前川原232-16	9:00-18:00	0240-25-1466

※冬期(平成26年12月1日～平成27年3月31日)は9:00～17:00。